

令和2年8月7日（金）

件名 馬毛島における施設整備について
概要 このことについて、本日、防衛省から説明がありましたので、下記のとおりお知らせします。

記

- 日時：令和2年8月7日（金） 10時50分～11時35分
- 場所：市長応接室
- 来庁者：中国四国防衛局長 森田 治男（もりた はるお）
防衛省地方協力局地方調整課長 宮川 均（みやかわ ひとし）
- 対応者：岩国市長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）
- 国からの説明内容 ※別紙説明資料参照
 - 本日は、鹿児島県の馬毛島の施設整備に関して、西之表市等から全体像に係る説明を要望されていたため、その資料を作成し、西之表市等関係自治体に対して説明することとなった。
 - その説明資料において、空母艦載機のFCLPに関する内容についても掲載しており、岩国市等の関心事項を中心に説明すると、
 - ・ 馬毛島基地（仮称）の基本的な施設配置案を策定。その中には、FCLP実施時に米軍要員が宿泊するための宿舎を整備することが含まれている。
 - ・ 馬毛島におけるFCLPの具体的な運用については、基本的には、硫黄島と同様の運用になるものと認識している。
 - ・ FCLPの訓練期間中は、空母艦載機は馬毛島に駐機し、人員もそこに宿泊するため、日々、岩国に戻る運用にはならないと考えている。
 - いずれにしても、防衛省としては、わが国の安全保障のため、馬毛島にFCLPに活用可能な自衛隊施設を整備していきたいと考えている。
- 市長コメント
本日、国から馬毛島についての整備計画や整備スケジュールなどの概要が示され、その中で、馬毛島基地（仮称）施設には、米軍要員が宿泊するための宿舎が含まれており、FCLPの訓練期間中、空母艦載機は馬毛島に駐機し、日々、岩国に戻る運用にはならないと考えているとの説明がありました。

（次頁に続きます）

同島におけるFCLP訓練施設の整備においては、FCLP訓練の終了後、当日中に岩国基地へ戻る運用がなされる場合、その時間帯（夜間等）の騒音が増大するのではないかと懸念がある中、同島に宿泊施設が整備されることは、こうした市民の不安や懸念の軽減につながるものと認識しています。

今後とも、市といたしましては、県と連携のもと、一日も早い施設整備に向け、国に対し働きかけてまいります。